

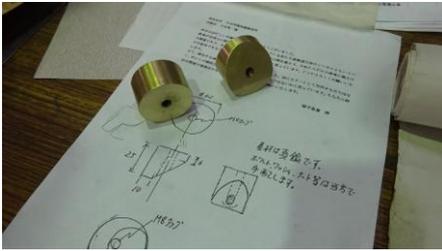
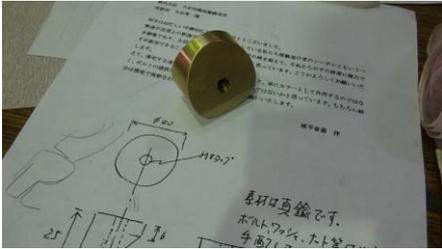
釈迦ヶ岳・釈迦如来像輪光の再々修理

◇実施日… 2021年3月11日(木) 晴

◇参加者… 植平修、梶野照雄

2名

昨年の10月30日、11月25日の2度に渡り釈迦如来像輪光のボルト抜けを修理したが、2月20日に前鬼から釈迦ヶ岳に登った人の写真から、再度ボルトの脱落が判明した。



大谷相模掾铸造所

作ってくださった金具

11月に修理した際、後部支柱のボルトに接着剤をつけていたため、ボルトは支柱に残っている。輪光のネジ穴が所謂「バカネジ」になっているとしか考えられず、修理方法のアドバイスを頂くために、

五鬼助さんから大谷相模掾铸造所(以降 大谷铸造と略)に連絡をして頂き、2月26日に植平さんと二人で大谷铸造を訪問した。

ネジ穴が当てにできないので、ボルトを貫通させて背部側からナットで締める方法が最良と思われるが、一つ問題があった。

輪光の前面は平坦ではなく、外縁と内縁が山になっており、ネジ穴は内縁の山の一部にかかっていた。このままボルトを締めるとボルトの頭が内縁の山に当たって、締めるほどにボルトが曲がっていくことになる。この穴の頭をなんとか平面にする方法は無いかと皆で知恵を絞った結果、大谷铸造さんから「ここにちょうど当たるような金具を作りましょうか、材料はありますから」との提案があった。それならうまく出来るのではないかと、ということになり、大まかなサイズを植平さんがファックスで送って、作って頂くことになった。



出発準備

かくし水、雪は少ない

山頂に到着

3月4日に大谷铸造さんから「出来ました」と電話があり、翌5

日に行つて金具を頂いてきた。直径40mmの青銅円柱で、一つは植平さんのファックス通りに削られている。もう一つは予備にと、加工前の円柱のままものだ。どちらも中心に8mmのタップが切られている。現物を確認後、すぐに植平さんにお送りした。

出来るだけ早い修理が必要との認識は皆が共有していたので、天気の様子を見て3月11日に修理に向かうことになった。

太尾登山口に向かう林道不動木屋線は4月まで冬季通行止めだが、2月末から降雪は無いので通行は可能だと思ひ3月7日に林道の偵察に行った。小さな落石はあったが、動かせない大きなものは無く、登山口まで通行することが出来た。車が一台停まっていた。

3月10日夜、R168風屋で法面崩落通行止めが判り沖崎さんに連絡、新宮からの応援は不可能になった。



外れた輪光

作業開始

作業中

3月11日、朝8時10分に旭エレハウス着、植平さんと落ち合  
い新宮からの応援は無い事を伝えて登山口に向かう。

ハシゴを一本ずつと工具を分担して登り始めた。風は弱く日差しもあり、寒さは無い。朝の京奈和道、橋本・五條の気温はマイナス1℃だったので、もっと寒いことを予想していたが拍子抜けだった。不動木屋登山道分岐と古田の森で休憩、かくし水に寄り道して山頂に向かう。

山頂に到着、輪光の状態を確認。2月の写真通りボルトは外れていた。12時前だったので先に昼食を済ませた。食事中に前鬼からの登山者が一名到着した。話を聞いてみると太古の辻下に雪は無く、倒木も通行を阻害する物は無かったとのことだった。



取付完了

金具とボルト(前面)

ナット部(背面)

昼食後、ハシゴを固定して作業開始、すでに2回作業している植平さんは手慣れたものだ。11月の凍える寒さと違って、歩いていると汗をかくほどの気温なので、ボルトの取り付けはスムーズに進んだ。大谷鑄造さんに作って頂いた金具は、植平さんが工場で若干の修正研磨をされたが、輪光に合わせてみるとピッタリで、現場で

の再加工は全く必要なかった。

新しいボルトが締め付けられ、輪光は元の位置に固定された。ボルト取り付け作業は10分だった。ハシゴの組立や取り付け、工具の準備、後片付けなど、直接の作業ではないことに費やした時間の方が長かった。

作業終了後、勤行。ちょうど東日本大震災から10年目に当たるので震災犠牲者の法要も兼ねて心経を唱えた。



本日の参加者

台座のネジを締める

帰着

台座の漢文の意味を植平さんからお聞きしていると、台座にあるネジが緩んでいるのを発見、緩みが大きいものは3mmほど飛び出していた。標高一八〇〇mで周囲に遮るものが無い環境なので、風の影響は大きく、像全体が振動するようだ。特に頭頂部の輪光は風の影響を受けやすく、振動も大きいと考えられる。

山頂で写真を撮って荷物をまとめて下山開始、古田の森で休憩して登山口まで直行した。

午後はさらに気温が上がって、汗が流れ落ち目に入って痛い。午後3時過ぎに登山口着、各々帰途についた。

帰ってからお風呂に入ると顔がヒリヒリする。コロナでスキーに行っていないので、顔が日焼けするのは今年初めてだ。

金具を作ってくださいくださった大谷铸造さんと、三度に渡り修理作業をお引き受けくださった植平さんに感謝申し上げます。

(記：梶野)

#### 行動タイム

08：10 旭エレハウス 08：43 太尾登山口 08：51→10：18 古田の森→11：22 かくし水→11：40 奥駆道三差路→11：52 釈迦ヶ岳山頂  
13：151→14：04 古田の森→15：07 太尾登山口